2026年10月30日

TDK株式会社
問合せ先：IR・SRグループ
TEL03(6778)1068

2027年3月期　中間期連結決算情報［IFRS］

（単位：百万円，％）

期	前中間期 (2025.4.1～2025.9.30)		当中間期 (2026.4.1～2026.9.30)		増減	
科目	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
売上高	1,183,363	100.0	1,560,579	100.0	377,216	31.9
営業利益	147,627	12.5	208,156	13.3	60,530	41.0
税引前利益	147,477	12.5	213,082	13.7	65,608	44.5
親会社の所有者に帰属する中間利益	111,406	9.4	176,421	11.3	65,016	58.4
1株当たり中間利益：						
－基本	58円70銭		92円94銭			
－希薄化後	58円63銭		92円83銭			
固定資産の取得	112,739	－	166,399	－	53,661	47.6
減価償却費及び償却費	96,576	8.2	120,780	7.7	24,204	25.1
研究開発費	133,785	11.3	153,825	9.9	20,040	15.0
従業員数	111,673人	－	107,167人	－		

第2四半期連結会計期間

（単位：百万円，％）

期	前第2四半期 (2025.7.1～2025.9.30)		当第2四半期 (2026.7.1～2026.9.30)		増減	
科目	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
売上高	647,610	100.0	819,574	100.0	171,964	26.6
営業利益	91,208	14.1	121,846	14.9	30,638	33.6
税引前利益	89,847	13.9	118,583	14.5	28,736	32.0
親会社の所有者に帰属する四半期利益	69,944	10.8	95,840	11.7	25,897	37.0
1株当たり四半期利益：						
－基本	36円86銭		50円49銭			
－希薄化後	36円81銭		50円43銭			
固定資産の取得	52,233	－	81,525	－	29,292	56.1
減価償却費及び償却費	48,565	7.5	63,458	7.7	14,893	30.7
研究開発費	69,096	10.7	75,779	9.2	6,683	9.7

2027年3月期　第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕(連結)

2026年10月30日

上 場 会 社 名　　TDK株式会社　　上場取引所　　東
コ ー ド 番 号　　6762　　URL　https://www.tdk.com/ja/ir/index.html
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長執行役員CEO　　（氏名）齋藤 昇
問合せ先責任者　（役職名）IR・SR グループゼネラルマネージャー　（氏名）大曲 昌夫　(TEL) 03-6778-1068
半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　　2026年12月2日
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

（%表示は、対前中間期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	1,560,579	31.9	208,156	41.0	213,082	44.5	179,425	58.3	176,421	58.4	184,478	26.3
2026年3月期中間期	1,183,363	8.6	147,627	10.7	147,477	7.4	113,363	5.5	111,406	5.4	146,010	297.9

	基本的1株当たり中間利益	希薄化後1株当たり中間利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	92.94	92.83
2026年3月期中間期	58.70	58.63

(2)連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	4,686,511	2,347,539	2,328,567	49.7
2026年3月期	4,415,175	2,203,545	2,187,234	49.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	16.00	―	20.00	36.00
2027年3月期	―	25.00			
2027年3月期(予想)			―	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：　有

当社は、第1四半期及び第3四半期の配当を実施しておりません。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,050,000	21.8	365,000	34.0	370,000	33.7	280,000	43.1	147.50

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：　有

※　注記事項

(1)当中間期における連結範囲の重要な変更　：　有

新規　1社(社名)Linergy Power Sdn Bhd　除外　2社(社名)Actutek Corporation
Dongguan Poweramp Technology Ltd.

(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　IFRSにより要求される会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

(3)発行済株式数(普通株式)

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	1,943,859,885株	2026年3月期	1,943,859,885株
②　期末自己株式数	2027年3月期中間期	45,526,401株	2026年3月期	45,705,760株
③　期中平均株式数(中間期)	2027年3月期中間期	1,898,230,898株	2026年3月期中間期	1,897,733,716株

※　第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2026年10月30日(金)17時30分より、決算説明会の模様をライブ動画配信いたします。英語による同時通訳も併せてライブ動画配信しますので、ご利用下さい。決算説明会プレゼンテーション資料は、2026年10月30日(金)17時15分頃にIRウェブサイト決算説明会ページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1.経営成績等の概況
(1)当中間期の経営成績の概況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.2
(2)当中間期の財政状態の概況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.4
(3)連結業績予想に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.5
2.その他の情報
(1)重要な子会社の異動の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.6
(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.6
(3)利益配分に関する基本方針及び当期の配当 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.6
3.要約中間連結財務諸表及び主な注記
(1)要約中間連結財政状態計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.7
(2)要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.9
(3)要約中間連結持分変動計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.13
(4)要約中間連結キャッシュ・フロー計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.15
(5)要約中間連結財務諸表に関する注記事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.17
(6)連結補足資料 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.21

1.経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

2027年3月期第2四半期(中間期)(2026年4月1日から9月30日までの6ヶ月間)の業績は次のとおりです。

当中間期における世界経済は、中東地域における情勢緊迫化などの影響により、極めて不安定な状況が継続しました。また、為替レートは、対米ドルやユーロを中心に前年同期と比べ大幅な円安傾向となりました。

当社の連結業績に影響を与えるエレクトロニクス市場では、メモリ需要の逼迫や価格高騰の影響を受けて、スマートフォン等のICT(情報通信技術)関連製品の生産が前年同期比で減少しました。一方で、AIデータセンター向けニアライン用HDD(ハードディスクドライブ)の需要は、引き続き堅調に推移しました。また、産業機器市場では設備投資需要が堅調に推移しました。自動車市場においては、電動化、自動運転化の進展により、需要は底堅く推移しました。

このような経営環境の中、当中間期は、ICT関連製品の生産減少の影響はあったものの、スマートフォン向け等の新製品販売効果に加え、AIデータセンター関連の需要が堅調に推移し、全てのセグメントにおいて前年同期比で増収となりました。その結果、当中間期の連結売上高は前年同期比31.9%増の1,560,579百万円となりました。

利益につきましては、円安の進行や堅調なAIデータセンター向け製品の出荷増に加え、合理化や前期に行った構造改革効果等により、営業利益は前年同期比41.0%増の208,156百万円、税引前利益は同44.5%増の213,082百万円、親会社の所有者に帰属する中間利益は同58.4%増の176,421百万円となりました。

(単位:百万円, %)

期	前中間期 (2025.4.1～2025.9.30)		当中間期 (2026.4.1～2026.9.30)		増減	
科目	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
売上高	1,183,363	100.0	1,560,579	100.0	377,216	31.9
営業利益	147,627	12.5	208,156	13.3	60,530	41.0
税引前利益	147,477	12.5	213,082	13.7	65,608	44.5
親会社の所有者に帰属する中間利益	111,406	9.4	176,421	11.3	65,016	58.4
1株当たり中間利益:						
-基本	58円70銭		92円94銭			
-希薄化後	58円63銭		92円83銭			

当中間期における対米ドル及びユーロの期中平均為替レートは、159円41銭及び184円38銭と前年同期に比べ対米ドルで9.1%の円安、対ユーロで9.7%の円安となりました。これらを含め全体の為替変動により、約1,344億円の増収、営業利益で約199億円の増益となりました。

〈製品別売上高の概況〉

(単位:百万円, %)

製品区分	前中間期 (2025.4.1～2025.9.30)		当中間期 (2026.4.1～2026.9.30)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	121,836	10.3	161,292	10.3	39,456	32.4
インダクティブデバイス	104,122	8.8	126,832	8.1	22,710	21.8
その他受動部品	59,694	5.0	69,888	4.5	10,194	17.1
受動部品	285,652	24.1	358,011	22.9	72,359	25.3
センサ応用製品	107,916	9.1	127,693	8.2	19,777	18.3
磁気応用製品	115,753	9.8	176,873	11.3	61,120	52.8
エナジー応用製品	648,138	54.8	867,657	55.6	219,519	33.9
その他	25,904	2.2	30,344	1.9	4,440	17.1
合計	1,183,363	100.0	1,560,579	100.0	377,216	31.9
海外売上高(内数)	1,096,738	92.7	1,448,809	92.8	352,071	32.1

1) 受動部品セグメント

当セグメントは、コンデンサ、インダクティブデバイス、その他受動部品で構成され、売上高は、358,011百万円(前年同期285,652百万円、前年同期比25.3%増)となりました。

コンデンサは、セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサから構成され、売上高は、161,292百万円(前年同期121,836百万円、前年同期比32.4%増)となりました。主に産業機器市場向けの販売が増加しました。

インダクティブデバイスの売上高は、126,832百万円(前年同期104,122百万円、前年同期比21.8%増)となりました。主に自動車市場向けの販売が増加しました。

その他受動部品は、高周波部品及び圧電材料部品・回路保護部品で構成されており、売上高は、69,888百万円(前年同期59,694百万円、前年同期比17.1%増)となりました。主に産業機器市場向けの販売が増加しました。

2) センサ応用製品セグメント

当セグメントは、温度・圧力センサ、磁気センサ、MEMSセンサで構成され、売上高は、127,693百万円(前年同期107,916百万円、前年同期比18.3%増)となりました。主に産業機器市場向け及びICT市場向けの販売が増加しました。

3) 磁気応用製品セグメント

当セグメントは、HDD用ヘッド、HDD用サスペンション、マグネットで構成され、売上高は、176,873百万円(前年同期115,753百万円、前年同期比52.8%増)となりました。HDD用ヘッド及びHDD用サスペンションは、ICT市場向けの販売が増加しました。マグネットは、自動車市場向けの販売が増加しました。

4) エナジー応用製品セグメント

当セグメントは、エナジーデバイス(二次電池)、電源で構成され、売上高は、867,657百万円(前年同期648,138百万円、前年同期比33.9%増)となりました。エナジーデバイスは、主にICT市場向けの販売が増加しました。

5) その他

その他は、メカトロニクス(製造設備)等で構成され、売上高は、30,344百万円(前年同期25,904百万円、前年同期比17.1%増)となりました。メカトロニクスは、産業機器市場向けの販売が増加しました。

なお、上記4つの報告セグメント及びそれらに属さない「その他」の区分を構成する主な事業・製品は下記のとおりです。

区分	構成する主な事業・製品
受動部品	セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクティブデバイス(コイル、フェライトコア、トランス)、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品
センサ応用製品	温度・圧力センサ、磁気センサ、MEMSセンサ
磁気応用製品	HDD用ヘッド、HDD用サスペンション、マグネット
エナジー応用製品	エナジーデバイス(二次電池)、電源
その他	メカトロニクス(製造設備)等

〈海外売上高の概況〉

海外売上高の合計は、前年同期の1,096,738百万円から32.1%増の1,448,809百万円となり、連結売上高に対する海外売上高の比率は、前年同期の92.7%から0.1ポイント増加し92.8%となりました。詳細については20ページの地域別セグメント情報をご参照ください。

(2) 当中間期の財政状態の概況

1) 当中間期末の資産、負債及び親会社の所有者に帰属する持分の状況

・資産合計　4,686,511百万円　(前期末比 6.1%増　)
・親会社の所有者に帰属する持分　2,328,567百万円　(　同　6.5%増　)
・親会社の所有者に帰属する持分比率　49.7%　(　同　0.2ポイント増)

当中間期末の資産は、前期末と比較して271,336百万円増加しました。現金及び現金同等物は8,259百万円増加しました。また、営業債権が174,232百万円、有形固定資産が105,351百万円それぞれ増加しました。

負債は、前期末と比較して127,342百万円増加しました。社債及び借入金(流動)が76,429百万円、その他の金融負債(流動)が31,299百万円、社債及び借入金(非流動)が24,238百万円それぞれ増加しました。

資本のうち親会社の所有者に帰属する持分は、前期末と比較して141,333百万円増加しました。主に利益剰余金が136,883百万円増加しました。

2) 当中間期のキャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	前中間期	当中間期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	189,379	78,581	△110,798
投資活動によるキャッシュ・フロー	△128,291	△101,610	26,681
財務活動によるキャッシュ・フロー	28,221	32,585	4,363
為替変動の影響額	8,423	△1,297	△9,719
現金及び現金同等物の増加	97,732	8,259	△89,472
現金及び現金同等物の期首残高	697,307	842,775	145,468
現金及び現金同等物の中間期末残高	795,039	851,034	55,995

＊ 営業活動によって得たキャッシュ・フローは、78,581百万円となり、前年同期比110,798百万円減少しました。これは主に、運転資本の増加によるものです。

＊ 投資活動に使用したキャッシュ・フローは、101,610百万円となり、前年同期比26,681百万円減少しました。これは主に、定期預金の払戻の増加によるものです。

＊ 財務活動によって得たキャッシュ・フローは、32,585百万円となり、前年同期比4,363百万円増加となりました。これは主に、長期借入金による調達額の増加によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

〈2027年3月期の連結見通し〉

当中間期のエレクトロニクス市場において、スマートフォン等のICT関連製品の需要は低調であったものの、AIデータセンター向け関連製品の需要は、前年同期を大幅に上回り堅調に推移しました。ICT市場においては、新モデルの立ち上がり等もあり二次電池及びセンサの販売が拡大しました。また、データセンター向けの需要が旺盛に推移し、受動部品の売上が伸長したことに加え、ニアラインHDD用ヘッド及びサスペンションの販売が大幅に増加しました。このような状況のもと、当中間期の業績は、2026年4月28日発表時の想定を上回る水準となりました。

これらを踏まえ、通期業績予想を見直した結果、通期業績見通し、固定資産の取得、減価償却費及び償却費について、2026年4月28日発表の見通しから変更し、次のとおりといたしました。

また、事業ポートフォリオマネジメントの一環として、構造改革費用等の一時費用を期初見通しの約60億円から見直し、通期合計で約110億円計上することを見込んでおります。

(単位:百万円, %)

期	2027年3月期 予想 2026年10月発表	2027年3月期 予想 2026年4月発表	前回発表予想対比 増減		2026年3月期 実績	2026年3月期対比 増減	
科目	金額	金額	金額	増減率 (%)	金額	金額	増減率 (%)
売上高	3,050,000	2,580,000	470,000	18.2	2,504,820	545,180	21.8
営業利益	365,000	295,000	70,000	23.7	272,415	92,585	34.0
税引前利益	370,000	300,000	70,000	23.3	276,810	93,190	33.7
親会社の所有者に帰属する当期利益	280,000	225,000	55,000	24.4	195,663	84,337	43.1
固定資産の取得	400,000	370,000	30,000	8.1	298,591	101,409	34.0
減価償却費及び償却費	250,000	240,000	10,000	4.2	204,192	45,808	22.4
研究開発費	310,000	310,000	-	-	289,668	20,332	7.0

(為替の見通し)

第3四半期以降の平均為替レートは対米ドル155円、対ユーロ180円を想定しております。

【将来に関する記述についての注意事項】

この資料には、当社または当社グループ(以下、TDKグループといいます。)に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

当中間期において、特定子会社に該当するLinergy Power Sdn Bhdの株式を取得したため、連結の範囲に含めております。また特定子会社であるActutek Corporationの株式を譲渡し、Dongguan Poweramp Technology Ltd.を清算したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項なし。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、中長期的な企業価値の向上を実現することが株主価値の拡大に繋がるとの認識のもと、1株当たり利益の成長を通じて、配当の安定的な増加に努めることを基本方針としております。また、2025年3月期を初年度とする中期経営計画において、配当性向35%を目安として配当を実施することを株主還元方針としております。このような方針の下、当社は、持続的な成長を目指し、実現した利益の事業活動への再投資を実施したうえで、連結ベースの親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)や親会社所有者帰属持分配当率(DOE)の水準、事業環境の変化等を総合的に勘案し、当期の配当を行うことといたします。

当期の1株当たり配当見通しにつきましては、当期業績見通し及び配当政策等を勘案し、前回発表いたしました年間配当予想40円から次のとおり変更いたします。

(単位:円)

	2027年3月期	2026年3月期実績
中間配当	25.00	16.00
期末配当	(見通し) 25.00	20.00
年間配当	(見通し) 50.00	36.00

3. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

	前連結会計年度末 (2026年3月31日)		当中間連結会計期間末 (2026年9月30日)		増減
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)
資産					
流動資産					
現金及び現金同等物	842,775		851,034		8,259
営業債権	780,580		954,812		174,232
その他の金融資産	159,587		66,423		△93,164
棚卸資産	585,448		632,452		47,004
未収法人所得税	5,134		2,638		△2,496
その他の流動資産	81,707		86,475		4,768
流動資産合計	2,455,232	55.6	2,593,833	55.3	138,601
非流動資産					
持分法で会計処理されている投資	48,664		47,438		△1,226
その他の金融資産	226,803		239,345		12,542
有形固定資産	1,225,762		1,331,113		105,351
使用権資産	72,619		83,818		11,199
のれん	188,481		190,324		1,843
無形資産	49,683		48,737		△946
長期前渡金	90,080		93,668		3,588
繰延税金資産	43,798		44,230		432
その他の非流動資産	14,054		14,006		△48
非流動資産合計	1,959,944	44.4	2,092,678	44.7	132,734
資産合計	4,415,175	100.0	4,686,511	100.0	271,336

	前連結会計年度末 (2026年3月31日)		当中間連結会計期間末 (2026年9月30日)		増減
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)
負債					
流動負債					
社債及び借入金	210,953		287,382		76,429
リース負債	12,405		11,821		△584
営業債務	706,729		727,179		20,450
その他の金融負債	165,890		197,189		31,299
未払法人所得税等	52,333		34,956		△17,377
引当金	15,094		18,094		3,000
その他の流動負債	411,140		409,997		△1,143
流動負債合計	1,574,545	35.7	1,686,618	36.0	112,073
非流動負債					
社債及び借入金	332,678		356,916		24,238
リース負債	59,934		60,621		687
その他の金融負債	1,031		1,017		△14
退職給付に係る負債	97,957		95,939		△2,018
引当金	10,639		9,877		△762
繰延税金負債	111,528		109,698		△1,830
その他の非流動負債	23,317		18,285		△5,032
非流動負債合計	637,086	14.4	652,354	13.9	15,268
負債合計	2,211,630	50.1	2,338,972	49.9	127,342
資本					
親会社の所有者に帰属する持分					
資本金	32,641		32,641		―
資本剰余金	273		―		△273
利益剰余金	1,409,670		1,546,553		136,883
その他の資本の構成要素	760,315		764,978		4,663
自己株式	△15,665		△15,604		61
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,187,234	49.5	2,328,567	49.7	141,333
非支配持分	16,311	0.4	18,971	0.4	2,660
資本合計	2,203,545	49.9	2,347,539	50.1	143,994
負債及び資本合計	4,415,175	100.0	4,686,511	100.0	271,336

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

(要約中間連結損益計算書)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年9月30日)		増減	
	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
売上高	1,183,363	100.0	1,560,579	100.0	377,216	31.9
売上原価	△798,959		△1,071,223		△272,265	
売上総利益	384,404	32.5	489,356	31.4	104,951	27.3
販売費及び一般管理費	△250,192		△304,223		△54,031	
その他の営業収益	13,692		24,459		10,767	
その他の営業費用	△277		△1,435		△1,157	
営業利益	147,627	12.5	208,156	13.3	60,530	41.0
金融収益	15,650		25,238		9,587	
金融費用	△15,040		△18,935		△3,892	
持分法による投資損益	△760		△1,377		△617	
税引前利益	147,477	12.5	213,082	13.7	65,608	44.5
法人所得税費用	△34,114		△33,657		457	
中間利益	113,363	9.6	179,425	11.5	66,064	58.3
中間利益の帰属						
親会社の所有者	111,406	9.4	176,421	11.3	65,016	58.4
非支配持分	1,957	0.2	3,004	0.2	1,048	53.6
中間利益	113,363	9.6	179,425	11.5	66,064	58.3

(要約中間連結包括利益計算書)

	前中間連結会計期間 (自　2025年4月 1日 至　2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自　2026年4月 1日 至　2026年9月30日)	増減
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
中間利益	113,363	179,425	66,064
その他の包括利益(税効果考慮後)			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値変動額	△1,216	△101	1,115
確定給付制度の再測定	△827	5	832
持分法によるその他の包括利益	142	538	396
合計	△1,901	443	2,344
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額	34,470	4,964	△29,506
持分法によるその他の包括利益	78	△354	△432
合計	34,548	4,609	△29,939
その他の包括利益(税効果考慮後)合計	32,647	5,052	△27,595
中間包括利益	146,010	184,478	38,468
中間包括利益の帰属			
親会社の所有者	143,088	180,916	37,828
非支配持分	2,922	3,561	639
中間包括利益	146,010	184,478	38,468

(要約四半期連結損益計算書)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2025年7月 1日 至 2025年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自 2026年7月 1日 至 2026年9月30日)		増減	
	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
売上高	647,610	100.0	819,574	100.0	171,964	26.6
売上原価	△432,860		△557,940		△125,081	
売上総利益	214,750	33.2	261,634	31.9	46,883	21.8
販売費及び一般管理費	△129,172		△150,298		△21,126	
その他の営業収益	5,893		11,493		5,600	
その他の営業費用	△263		△984		△721	
営業利益	91,208	14.1	121,846	14.9	30,638	33.6
金融収益	7,984		6,002		△1,983	
金融費用	△9,025		△8,368		658	
持分法による投資損益	△320		△898		△578	
税引前利益	89,847	13.9	118,583	14.5	28,736	32.0
法人所得税費用	△18,867		△21,142		△2,274	
四半期利益	70,980	11.0	97,441	11.9	26,462	37.3
四半期利益の帰属						
親会社の所有者	69,944	10.8	95,840	11.7	25,897	37.0
非支配持分	1,036	0.2	1,600	0.2	565	54.6
四半期利益	70,980	11.0	97,441	11.9	26,462	37.3

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第2四半期連結会計期間 (自　2025年7月 1日 至　2025年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自　2026年7月 1日 至　2026年9月30日)	増減
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
四半期利益	70,980	97,441	26,462
その他の包括利益(税効果考慮後)			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値変動額	611	6	△605
確定給付制度の再測定	△827	△77	750
持分法によるその他の包括利益	252	△82	△334
合計	36	△153	△189
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額	66,247	△63,230	△129,477
持分法によるその他の包括利益	650	△864	△1,514
合計	66,897	△64,094	△130,991
その他の包括利益(税効果考慮後)合計	66,933	△64,247	△131,179
四半期包括利益	137,913	33,194	△104,719
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者	135,875	31,371	△104,504
非支配持分	2,038	1,823	△215
四半期包括利益	137,913	33,194	△104,719

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年9月30日)	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素	自己株式	合計		
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)
2025年4月1日残高	32,641	264	1,273,453	509,555	△15,843	1,800,070	11,184	1,811,254
中間包括利益								
中間利益	―	―	111,406	―	―	111,406	1,957	113,363
その他の包括利益 (税効果考慮後)	―	―	―	31,682	―	31,682	965	32,647
中間包括利益合計	―	―	111,406	31,682	―	143,088	2,922	146,010
所有者との取引等								
非支配株主との資本取引	―	△1	―	―	―	△1	―	△1
配当金の支払	―	―	△30,362	―	―	△30,362	△110	△30,472
自己株式の取得	―	―	―	―	△0	△0	―	△0
自己株式の処分	―	―	―	―	0	0	―	0
株式報酬取引	―	245	―	―	―	245	57	302
ストックオプションの権利行使	―	△36	―	―	37	1	―	1
事後交付型株式報酬制度に基づく株式支給	―	△72	―	―	72	―	―	―
所有者との取引等合計	―	136	△30,362	―	109	△30,117	△53	△30,170
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	―	―	287	△287	―	―	―	―
2025年9月30日残高	32,641	400	1,354,784	540,950	△15,734	1,913,041	14,053	1,927,094

当中間連結会計期間 (自　2026年4月 1日 至　2026年9月30日)	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素	自己株式	合計		
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)
2026年4月1日残高	32,641	273	1,409,670	760,315	△15,665	2,187,234	16,311	2,203,545
中間包括利益								
中間利益	―	―	176,421	―	―	176,421	3,004	179,425
その他の包括利益 (税効果考慮後)	―	―	―	4,495	―	4,495	557	5,052
中間包括利益合計	―	―	176,421	4,495	―	180,916	3,561	184,478
所有者との取引等								
非支配株主との資本取引	―	△2,081	―	191	―	△1,890	△1,393	△3,283
配当金の支払	―	―	△37,963	―	―	△37,963	△101	△38,064
利益剰余金から資本剰余金への振替額	―	1,599	△1,599	―	―	―	―	―
自己株式の取得	―	0	―	―	△1	△1	―	△1
自己株式の処分	―	―	―	―	0	0	―	0
株式報酬取引	―	271	―	―	―	271	593	864
ストックオプションの権利行使	―	△5	―	―	5	0	―	0
事後交付型株式報酬制度に基づく株式支給	―	△57	―	―	57	―	―	―
所有者との取引等合計	―	△273	△39,562	191	61	△39,583	△901	△40,484
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	―	―	24	△24	―	―	―	―
2026年9月30日残高	32,641	―	1,546,553	764,978	△15,604	2,328,567	18,971	2,347,539

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自　2025年4月 1日 至　2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自　2026年4月 1日 至　2026年9月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
中間利益	113,363	179,425
減価償却費及び償却費	96,576	120,780
減損損失（又は戻入れ）	1,670	705
金融収益	△15,650	△25,238
金融費用	15,040	18,935
持分法による投資損益	760	1,377
法人所得税費用	34,114	33,657
資産及び負債の増減		
営業債権の減少（△増加）	△138,582	△183,862
棚卸資産の減少（△増加）	△57,036	△35,663
長期前渡金の減少（△増加）	6,187	△2,364
その他の流動資産の減少（△増加）	△20,222	△13,578
営業債務の増加（△減少）	153,558	17,840
その他の流動負債の増加（△減少）	14,315	18,346
退職給付に係る負債の増加（△減少）	△151	△2,099
その他の金融資産の減少（△増加）	△2,277	2,518
その他の金融負債の増加（△減少）	4,787	198
その他	△3,063	3,129
小計	203,389	134,105
利息及び配当金の受取額	9,825	18,351
利息の支払額	△3,957	△18,841
法人所得税の支払額	△19,878	△55,034
営業活動によるキャッシュ・フロー	189,379	78,581

	前中間連結会計期間 (自　2025年4月 1日 至　2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自　2026年4月 1日 至　2026年9月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得	△112,739	△166,399
固定資産の売却等	9,078	9,386
定期預金の払戻	59,588	134,546
定期預金の預入	△62,638	△40,458
有価証券の売却及び償還	6,827	231
有価証券の取得	△12,527	△5,493
関連会社の取得	△3,966	－
事業の取得	△1,343	－
事業の譲渡－保有現金控除後	－	2,633
子会社の取得－取得現金控除後	△10,241	△36,761
その他	△330	706
投資活動によるキャッシュ・フロー	△128,291	△101,610
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金による調達額	6,771	38,653
長期借入金の返済額	△36,172	△46,996
短期借入金の増減（純額）	15,048	11,115
社債による調達額	50,000	25,000
社債の償還による支出	△30,000	－
コマーシャル・ペーパーの増減（純額）	59,902	59,778
リース負債の返済額	△6,333	△13,664
配当金の支払額	△30,360	△37,839
非支配持分の取得	－	△3,322
その他	△635	△140
財務活動によるキャッシュ・フロー	28,221	32,585
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	8,423	△1,297
現金及び現金同等物の増加	97,732	8,259
現金及び現金同等物の期首残高	697,307	842,775
現金及び現金同等物の中間期末残高	795,039	851,034

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(重要性がある会計方針)

要約中間連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

なお、当中間連結会計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループにおける事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち独立した財務情報が入手可能で、経営者が経営資源の配分決定や業績の評価を行う際、定期的に用いている区分です。

事業の種類別セグメントについては、当社グループは、製品の種類・性質、製造方法、販売市場及び経済的指標等の類似性により複数の事業セグメントを「受動部品」、「センサ応用製品」、「磁気応用製品」及び「エナジー応用製品」の4つの報告セグメントに集約しております。また、報告セグメントに該当しない事業セグメントを「その他」としております。

各報告セグメント及び「その他」の区分に属する主な事業・製品は、次のとおりです。

区分	主な事業・製品
受動部品	セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクティブデバイス(コイル、フェライトコア、トランス)、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品
センサ応用製品	温度・圧力センサ、磁気センサ、MEMSセンサ
磁気応用製品	HDD用ヘッド、HDD用サスペンション、マグネット
エナジー応用製品	エナジーデバイス(二次電池)、電源
その他	メカトロニクス(製造設備)等

各セグメントにおける会計方針は、当社グループの要約中間連結財務諸表における会計方針と一致しております。また、セグメント間取引は、独立企業間価格に基づいております。

2. 報告セグメントに関する情報

前中間連結会計期間及び当中間連結会計期間における報告セグメントに関する情報は、次のとおりです。

〈売上高〉

(単位:百万円, %)

		前中間連結会計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年9月30日)		増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
受動部品	外部顧客に対する売上高	285,652	24.1	358,011	22.9	72,359	25.3
	セグメント間取引	2,337		4,124		1,787	76.5
	合計	287,989		362,136		74,147	25.7
センサ応用製品	外部顧客に対する売上高	107,916	9.1	127,693	8.2	19,777	18.3
	セグメント間取引	10		305		295	―
	合計	107,926		127,998		20,072	18.6
磁気応用製品	外部顧客に対する売上高	115,753	9.8	176,873	11.3	61,120	52.8
	セグメント間取引	29		442		413	―
	合計	115,782		177,315		61,533	53.1
エナジー応用製品	外部顧客に対する売上高	648,138	54.8	867,657	55.6	219,519	33.9
	セグメント間取引	1		18		17	―
	合計	648,139		867,676		219,537	33.9
その他	外部顧客に対する売上高	25,904	2.2	30,344	1.9	4,440	17.1
	セグメント間取引	2,262		2,309		47	2.1
	合計	28,166		32,654		4,488	15.9
セグメント間取引消去		△4,639		△7,199		△2,560	―
合計		1,183,363	100.0	1,560,579	100.0	377,216	31.9

〈セグメント利益(△損失)〉

(単位:百万円, %)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
受動部品	14,792	5.2	39,630	11.1	24,838	167.9
センサ応用製品	12,082	11.2	18,250	14.3	6,168	51.1
磁気応用製品	11,905	10.3	33,110	18.7	21,205	178.1
エナジー応用製品	137,661	21.2	150,139	17.3	12,478	9.1
その他	△3,972	△15.3	△721	△2.4	3,251	―
小計	172,468	14.6	240,410	15.4	67,942	39.4
調整	△24,841		△32,253		△7,412	
営業利益	147,627	12.5	208,156	13.3	60,530	41.0

セグメント利益は、売上高から本社部門損益以外の売上原価と販売費及び一般管理費、その他の営業収益及びその他の営業費用を差し引いたものです。

セグメント利益の調整額は主として、本社部門における全社の運営、管理目的の費用のうち、セグメントに配賦していない費用です。

前第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結会計期間における報告セグメントに関する情報は、次のとおりです。

〈売上高〉

(単位:百万円, %)

		前第2四半期連結会計期間 (自 2025年7月 1日 至 2025年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自 2026年7月 1日 至 2026年9月30日)		増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
受動部品	外部顧客に対する売上高	147,512	22.8	181,208	22.1	33,696	22.8
	セグメント間取引	1,147		2,379		1,232	107.4
	合計	148,659		183,587		34,928	23.5
センサ応用製品	外部顧客に対する売上高	61,501	9.5	65,837	8.0	4,336	7.1
	セグメント間取引	10		141		131	―
	合計	61,511		65,979		4,468	7.3
磁気応用製品	外部顧客に対する売上高	61,199	9.4	95,265	11.6	34,066	55.7
	セグメント間取引	8		186		178	―
	合計	61,207		95,450		34,243	55.9
エナジー応用製品	外部顧客に対する売上高	362,619	56.0	461,862	56.4	99,243	27.4
	セグメント間取引	1		0		△1	△100.0
	合計	362,620		461,862		99,242	27.4
その他	外部顧客に対する売上高	14,779	2.3	15,402	1.9	623	4.2
	セグメント間取引	1,148		1,031		△117	△10.2
	合計	15,927		16,432		505	3.2
セグメント間取引消去		△2,314		△3,736		△1,422	―
合計		647,610	100.0	819,574	100.0	171,964	26.6

〈セグメント利益(△損失)〉

(単位:百万円, %)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2025年7月 1日 至 2025年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自 2026年7月 1日 至 2026年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
受動部品	8,405	5.7	22,245	12.3	13,840	164.7
センサ応用製品	9,392	15.3	10,405	15.8	1,013	10.8
磁気応用製品	5,614	9.2	23,560	24.7	17,946	319.7
エナジー応用製品	82,291	22.7	80,750	17.5	△1,541	△1.9
その他	△1,496	△10.1	1,111	7.2	2,607	―
小計	104,206	16.1	138,072	16.8	33,866	32.5
調整	△12,998		△16,226		△3,228	
営業利益	91,208	14.1	121,846	14.9	30,638	33.6

セグメント利益は、売上高から本社部門損益以外の売上原価と販売費及び一般管理費、その他の営業収益及びその他の営業費用を差し引いたものです。

セグメント利益の調整額は主として、本社部門における全社の運営、管理目的の費用のうち、セグメントに配賦していない費用です。

3. 地域別セグメント情報

前中間連結会計期間及び当中間連結会計期間における地域別セグメント情報は、次のとおりです。

〈売上高〉

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月 1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月 1日 至 2026年9月30日)
日本	86,625	111,770
米州	71,721	87,273
欧州	86,793	104,935
中国	648,457	878,753
アジア他	289,767	377,849
合計	1,183,363	1,560,579

当売上高は、外部顧客の所在地に基づいております。

前第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結会計期間における地域別セグメント情報は、次のとおりです。

〈売上高〉

(単位:百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2025年7月 1日 至 2025年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2026年7月 1日 至 2026年9月30日)
日本	44,390	57,700
米州	37,761	43,781
欧州	44,423	52,551
中国	366,853	468,838
アジア他	154,183	196,704
合計	647,610	819,574

当売上高は、外部顧客の所在地に基づいております。

(重要な後発事象)

該当事項なし。

(6) 連結補足資料

1) 為替レート

期	前中間期 (2025.9.30)		当中間期 (2026.9.30)		前期 (2026.3.31)	
項目	US$＝¥	EURO＝¥	US$＝¥	EURO＝¥	US$＝¥	EURO＝¥
期末日	148.88	174.47	157.35	178.34	159.88	183.41

2) 製品別売上高の四半期推移

(単位:百万円, %)

期	前第1四半期 (2025.4.1～ 2025.6.30)		前第2四半期 (2025.7.1～ 2025.9.30)		前第3四半期 (2025.10.1～ 2025.12.31)		前第4四半期 (2026.1.1～ 2026.3.31)	
製品区分	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
コンデンサ	59,785	11.1	62,051	9.6	66,314	9.8	69,322	10.7
インダクティブデバイス	49,094	9.2	55,028	8.5	55,833	8.3	56,255	8.7
その他受動部品	29,261	5.5	30,433	4.7	30,391	4.5	29,433	4.6
受動部品	138,140	25.8	147,512	22.8	152,538	22.6	155,010	24.0
センサ応用製品	46,415	8.6	61,501	9.5	59,826	8.9	56,881	8.8
磁気応用製品	54,554	10.2	61,199	9.4	71,066	10.5	76,084	11.8
エナジー応用製品	285,519	53.3	362,619	56.0	377,103	55.8	345,064	53.4
その他	11,125	2.1	14,779	2.3	14,670	2.2	13,215	2.0
合計	535,753	100.0	647,610	100.0	675,203	100.0	646,254	100.0

期	当第1四半期 (2026.4.1～ 2026.6.30)		当第2四半期 (2026.7.1～ 2026.9.30)	
製品区分	金額	構成比	金額	構成比
コンデンサ	80,752	10.9	80,540	9.8
インダクティブデバイス	61,980	8.4	64,852	7.9
その他受動部品	34,071	4.6	35,817	4.4
受動部品	176,803	23.9	181,208	22.1
センサ応用製品	61,856	8.3	65,837	8.0
磁気応用製品	81,608	11.0	95,265	11.6
エナジー応用製品	405,795	54.8	461,862	56.4
その他	14,943	2.0	15,402	1.9
合計	741,005	100.0	819,574	100.0